

山遊び・おすすめ・スポット

家族みんなで自然を満喫

県民の森

中・作谷沢地区周辺

MAP C-5-D-5

県政100年を記念して整備された県民の森。昭和56年に完成し総面積は900haに及びます。大沼、荒沼をはじめ大小の湖沼群が点在し、森林学習展示館、森の工房うぶ、フィールドアスレチック、キャンプ場、多目的広場、遊歩道、貴重な植物が群生する自然学習園等があり、休日には大勢の家族連れで賑わっています。
●入場無料 ●Tel.023-666-2116(森林学習展示館)

11

大パノラマを背景にナイスショット!
山形ゴルフ倶楽部

フラットなレイアウトと斬新なアメリカンスタイルの18ホール。コースからは、霞ヶ浦や月山をはじめ、朝日連峰などの大パノラマが展望でき、プレーをしながら雄大な自然を満喫することができます。
●Tel.023-666-2221

12

お姫様の悲しい伝説が残る湖
玉虫沼

寛町時代につくられた、山形県内最古のため池。畔には笠松の名がつけられた樹齢300年以上のアマツ、玉虫姫を祀る玉虫大明神があります。釣りのスポットとしても知られています。
●見学自由

11

大パノラマを背景にナイスショット!
山形ゴルフ倶楽部

フラットなレイアウトと斬新なアメリカンスタイルの18ホール。コースからは、霞ヶ浦や月山をはじめ、朝日連峰などの大パノラマが展望でき、プレーをしながら雄大な自然を満喫することができます。
●Tel.023-666-2221

12

お姫様の悲しい伝説が残る湖
玉虫沼

寛町時代につくられた、山形県内最古のため池。畔には笠松の名がつけられた樹齢300年以上のアマツ、玉虫姫を祀る玉虫大明神があります。釣りのスポットとしても知られています。
●見学自由

13

香りに満ちあふれた紫の花園
玉虫沼農村公園「かおりの広場」

6月中旬から7月下旬にかけて開催されるラベンダーまつり期間中は摘み採り体験の他に、ラベンダーソフトクリームが楽しめる。開園期間中は様々な体験イベントが行われます。
●開園期間/5月～11月末 入園料/無料(体験料別)
●Tel.023-666-2701

14

緑溢れる「日本の棚田百選」
大蔵地区の棚田

昔ながらの田園風景を残す大蔵地区は、平成11年に農林水産省が行った「日本の棚田百選」に選ばれたほどの景観。スラリと福ぐい立ち並ぶ風景は圧巻です。
●見学自由

15

上杉軍と戦った戦場跡地
畑谷城址(館山山頂)

町指定文化財第7号
畑谷城主江口五兵衛光清は、慶長5年(1600年)上杉勢約2万の大軍を迎え撃ち、激闘の末、討ち死にを遂げました。館山山頂(主郭)と山麓の長松寺境内に江口公の碑が建っています。
●見学自由

16

これぞ「森と湖沼のふさと」
白鷹湖沼群

山辺町の西部、白鷹丘陵地帯には、大沼、琵琶湖、荒沼などの湖沼が点在し、美しい景観をつくっています。
●見学自由

17

ハイキングとともに観賞
嶺原の水芭蕉・オヤマザクラ

白鷹山の登山口・嶺原地区は、水芭蕉の群生地です。嶺原のもう一つの見どころオヤマザクラも山桜独特の淡いピンク色が青空に美しく映えます。どちらも5月上旬が見頃です。
●見学自由

18

山辺を代表する湧水スポット
弁財天(畑谷)湧水

慈覚大師が旅の途中休んだといわれる由緒ある水場。パイカモが育つほど美しく、年間を通して一定の水量を保つ湧水は、遠方から汲みに来るファンがいるほど。
●見学自由



山辺の美味びみ

県内屈指の品質

さくらんぼ

初夏の味覚、小さな恋人さくらんぼ。山辺町は、品質日本一のさくらんぼの里として知られています。なかでも、ダイナブライとは山辺町で誕生したブランドです。



寒暖の差がつくるおいしさ りんご、ラフランス

寒暖の差が大きい土地柄は甘く味のバランスがよいりんごを育みます。また高貴な香りと上品な味わいで人気のラフランスも生産。

ヘルシーで深みのある味わい 舞米豚

「お米を食べるあまりの美味しさに舞い踊る豚」の意味が込められた舞米豚。山辺産のお米を食べて山辺で育った豚は肉質が柔らかく脂質に甘みがあり旨味が強いのが特徴です。



湧水の里の名物

わさび

湧き水の里作谷沢で採れるわさびは、香りも味も一級品です。



夏秋いちごの 山形県オリジナル品種

サマーティアラ

果実は硬く、甘みと酸味のバランスが良く切り口が美しいので洋菓子との相性は抜群です。



おいしい水でつくる田舎そば 手打ちそば

中山間地域は土地柄を利用したそばの栽培地としても知られ、打たてのそばを食べることができます。



ひとくち飲めばわかる、本物のおいしさ

やまべ牛乳

85℃の温度でじっくりと時間をかけて殺菌された、栄養分や風味が損なわれな、濃くておいしい牛乳です。



山辺高校生が考案

まるでとま豚

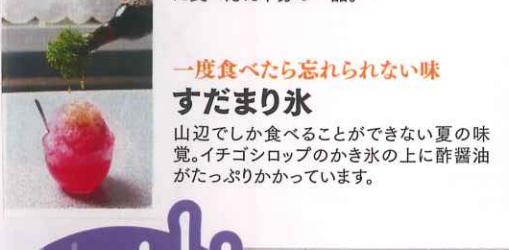
「見た目はトマト」中身は豚まん。具材に舞米豚のバラ肉とトマトジュースを使用、豚肉のジューシーさとトマトの甘みがマッチした食べ応え十分の一品。



清水がもたらす昔ながらの伝統食

要害 鯉料理

甘煮、あらじ、鯉こま。享保年間山形城主堀田相模守正成公より伝えられた要害特産の鯉を使った郷土料理。



一度食べたら忘れられない味

すだまり水

山辺でしか食べることができない夏の味覚。イチゴシロップのかき氷の上に酢醤油がたっぷりかかっています。



山辺産の米と湧水でつくる地酒

山辺の酒

山辺は天然の湧き水が多い、となれば当然お酒も美味しい。山辺産の米と自然水で醸造されたお酒です。



着心地の良さと品質は折紙付き ニット

山辺は古くから染色業が盛んで、染めた糸を使った服物の町として栄え、その伝統と第二次大戦後のメリヤス機織の技術導入が現在のニット産業に発展していきました。



優れた技術と洗練されたデザインの融合

世界に誇れる山辺の産業の一つが山形織造(手織・手刺し最高級織機)です。デザインから染色、織りまで一貫生産による品質管理を行っています。緻密な作りの織造はまさに芸術品です。
●Tel.023-664-5811(オリエンタルカーペット)

山辺町
観光ガイドマップ

やまのへ散歩

山形県山辺町

山辺町観光協会 (山辺町産業商工観光課内)
〒990-0399 山形県山形市山辺町山辺町線5-5番地
Tel.023-667-1106 Fax.023-667-1108
mail: kankou@town.yamanobe.yamagata.jp URL: http://yamanobekanko.com/

【お問い合わせ】
山辺町観光協会 (山辺町産業商工観光課内)
〒990-0399 山形県山形市山辺町山辺町線5-5番地
Tel.023-667-1106 Fax.023-667-1108
mail: kankou@town.yamanobe.yamagata.jp URL: http://yamanobekanko.com/

山辺町観光協会 (山辺町産業商工観光課内)
〒990-0399 山形県山形市山辺町山辺町線5-5番地
Tel.023-667-1106 Fax.023-667-1108
mail: kankou@town.yamanobe.yamagata.jp URL: http://yamanobekanko.com/

山辺町観光協会 (山辺町産業商工観光課内)
〒990-0399 山形県山形市山辺町山辺町線5-5番地
Tel.023-667-1106 Fax.023-667-1108
mail: kankou@town.yamanobe.yamagata.jp URL: http://yamanobekanko.com/

まち遊び・おすすめ・スポット

市街地
周辺

山辺の偉人
安達峰一郎博士生家

2

先人たちの繁栄を物語る
ふるさと資料館

江戸時代以来の豪商佐藤家の土蔵を修理、復元したもので、北・南・西の三つの蔵と日本庭園からなっています。常設展示のほか、様々なテーマの企画展も行われています。
●開館時間/9:30～16:30(11月～3月は10:00～16:00)
入館料/大人200円、学生100円(高校生以上)、
小人50円(中学生以下) 休館日/月曜日、祝日
●Tel.023-664-5033

3

足利尊氏ゆかりの寺
安国寺

足利尊氏が全国六十六ヶ国に設けた一國一箇寺の一つです。開山当時のものは焼失したものの、宝暦年間(1751年～)に再建された山門、鐘楼などのほか、夢窓式庭園も一部残っています。
●拝観自由
●Tel.023-664-5305

4

地元でも人気のあったまりの湯
山辺温泉

「ナトリウム塩化物泉」と「単純泉」の2つの源泉が湧き出し、特に保温効果に優れています。食堂では「もちもちラーメン」や名物「すだまり水(季節限定)」が楽しめます。
●開館時間/6:30～21:00 入浴料/大人350円、子供150円
休館日/毎月第4日曜日
●Tel.023-664-7777

5

ニットの多彩な楽しみがわかる
ニット館「すだまり」

全国有数のニット産業である山辺町のニット製品を工場から直接提供しています。各シーズンのハイセンス・高品質の商品を取りそろえ、直販ならではの価格で好評。
●開館時間/10:30～16:00 入館無料 休館日/月曜日、祝日

6

最上義光の子息が城主
山野辺城址

町指定文化財第9号
山野辺城址は中世以来歴史に名を残していますが、慶長6年(1601年)山形城主最上義光の第4子山野辺義忠公が山野辺城主となり、四の堀や出丸を持つ平山城として完成したもので、各道路は、「三叉路」や「畠い道い」により安易に直進できないような工夫がなされています。城跡はほとんどなくなり、周囲の土量にわずかに往時を偲ぶのみとなっています。

7

建築学的にも重要な建物
旧山野辺陣屋玄関

町指定文化財第3号
白河藩阿部氏が文政6年(1824年)山形市に藩政を敷いた際に設けた陣屋の遺構です。陣屋本体は明治3年に壊されましたが、玄関は小学校の玄関などに利用され、旧役場跡地に保存されています。軸組の彫(ひょうりせん)を残すなど、建築学的にも重要な価値を持っています。

8

山辺が誇る夜景スポット
星ふるロード

三河尻地区から町中央公園わきを通り要害地区までの約3kmの道。高台の道路から山形市の夜景が広がり、夜空に浮かび上がる街の明かりが幻想の世界へと誘う、穴場的スポットです。
●見学無料

9

山辺の歴史を見つめる古刹
少林寺の梵鐘と鐘楼

町指定文化財第6号
梵鐘は谷地の白鳥城主白鳥十郎長久が谷地八幡神社に奉納したものでしたが、白鳥氏が最上義光によって滅ぼされると、山形所領所に移り、明治維新後少林寺へ移されました。義光によって建てられた鐘楼は桃山時代の作品を残し、梵鐘は慶長以前に製造された銘鐘です。
●見学無料